

和歌山ゴールド倶楽部 情報交流会 開催実績(平成17年7月～)

- 設立記念オープンセミナー 平成17年7月27日(水)
「シニアビジネス『多様性市場』で成功するために何が必要か」
講師: 村田裕之氏(財団法人社会開発研究センター理事長室室長・村田アソシエイツ代表)
- 第1回情報交流会 平成17年8月24日(水)
「シニアビジネス成功事例と全国中高年女性マーケットへの取り組み成功事例」
講師: 三浦康志氏(船井総合研究所コンサルタント)
- 第2回情報交流会 平成17年10月28日(金)
「デンマーク、オランダの高齢化マーケット」
講師: 高島健一氏(高島事務所代表)
- 第3回情報交流会 平成17年12月16日(金)
「アクティブエイジを狙え～21世紀の消費リーダー」
講師: 田後勝三氏(株式会社プロモーション・コンサルティングファーム代表取締役)
- 第4回情報交流会 平成18年2月28日(火)
「新現役ネットから見つけたシニアライフを探るキーワード」
講師: 船橋利幸氏(NPO法人新現役ネット事務局長・プロジェクトコンサルタント)
- 第5回情報交流会 平成18年4月26日(水)
「シニアビジネスの成功事例に学ぶ」
講師: 三浦康志氏(船井総合研究所コンサルタント)
- 第6回情報交流会 平成18年7月14日(金)
「シニアマーケット攻略のための鉄則」
講師: 松村清氏(株式会社ドムス・インターナショナル代表取締役)
- 第7回情報交流会 平成18年9月28日(木)
「シニアビジネスとNPO～AARP(全米退職者協会)から学ぶこと」
講師: 田中尚輝氏(地域創造ネットワーク専務理事)
- 第8回情報交流会 平成18年11月14日(火)
「シニアビジネスは男がつくる～男よ、頑張れ」
講師: 本郷孔洋氏(社・本郷税理士法人理事長・日本ゴールド倶楽部代表)
- 第9回情報交流会 平成19年2月23日(金)
「どうなる、2007年からの団塊マーケット」
講師: 佐藤敬氏(電通プロジェクト・プロデュース局シニアプロジェクト部スーパーバイザー)
- 第10回情報交流会 平成19年4月17日(火)
「シニアマーケットの攻略法」
講師: 佐藤忠孝氏(株式会社ディービーシー代表取締役)
- 第11回情報交流会 平成19年5月18日(金)
「団塊2007!動き出す“新しい大人市場”」
講師: 阪本節郎氏(博報堂エルダービジネス推進室室長)
- 第12回情報交流会 平成19年6月28日(木)
「シニアマーケットへのアプローチ手法と成功事例」
講師: 近藤潮氏(株式会社アナログネット代表取締役)
- 第13回情報交流会 平成19年8月22日(水)
「50歳力～不安をワクワクに変える知恵」
講師: 木村政雄氏(フリープロデューサー・5L編集長)
- 第14回情報交流会 平成19年11月12日(月)
「自然暮らしのスズメ」
講師: 清水國明氏(株式会社ワークショップリゾート)
- 第15回情報交流会 平成20年1月17日(木)
「大人を楽しむ大人達“キュートナー”」
講師: 中村泰士氏(作詞・作曲家)
- 第16回情報交流会 平成20年4月23日(水)
「団塊マーケット 本気で取り組むビジネス戦略」
講師: 松本すみ子氏(有限会社アリア代表取締役)
- 第17回情報交流会 平成20年6月10日(火)
「シニアカレッジのビジネス戦略」
講師: 本間義信氏(JTB事業創造本部シニアカレッジ事務局長)
- 第18回情報交流会 平成20年7月17日(木)
「家族の解体とシニア世代の消費社会」
講師: 江弘毅氏(株式会社140B取締役編集責任者)

[開催実績]

- 第19回情報交流会 平成20年8月4日(月)
「ベンチャー企業家が語るシニア考」
講師:寺尾和明氏(株式会社グローブ代表)
- 第20回情報交流会 平成20年10月30日(木)
「WEBマーケティングによるシニアマーケットへのアプローチ」
講師:小松弘明氏(ソフトブレーションサービス株式会社社長)
- 第21回情報交流会 平成21年1月28日(水)
「超高齢社会と街づくり ～街のコンシェルジュ」
講師:沢田藤司之氏(NPOバリアフリー協会専務理事)
- 第22回情報交流会 平成21年3月24日(火)
「地域密着企業の不況時ネット活用売上アップセミナー」
講師:吉井亮介氏(株式会社ワコルダー代表取締役)
- 第23回情報交流会 平成21年6月26日(金)
「8割のできない人をできる人に変える行動科学マネジメント」
講師:石田淳氏(株式会社ウィルPMインターナショナル代表取締役)
- 第24回情報交流会 平成21年7月24日(金)
「成功の公式～宝地図～」
講師:望月俊孝氏(ヴォルテックス有限会社代表取締役)
- 第25回情報交流会 平成22年1月29日(金)
「拡大するシニア市場・攻略のヒント」
講師:渡辺正教氏(株式会社シニアコミュニケーション取締役副社長)
- 第26回情報交流会 平成22年3月16日(火)
「団塊ブーム後の超高齢社会市場の可能性」
講師:大村秀児(株式会社電通プロジェクト・プロデュース局シニアビジネス推進部)
- 第27回情報交流会 平成22年7月2日(金)
「顧客参画のビジネスモデルの実践」
講師:霜田正明氏(クラブツーリズム株式会社執行役員・クラブ1000推進部)
- 第28回情報交流会 平成22年8月26日(木)
「最新葬儀事情～エンディング・ビジネスの可能性を考える」
講師:廣江輝夫氏(燦ホールディングス株式会社企画部・広報担当部長)
- 第29回情報交流会 平成22年12月10日(金)
「お金の教養～定年後を考える～」
講師:泉 正人(日本ファイナンシャルアカデミー株式会社 代表)
- 第30回情報交流会 平成23年4月27日(水)
「高齢化社会における介護予防の重要性」
講師:柏原幸代(食ライブデザイン株式会社 代表取締役)
- 第31回情報交流会 平成23年5月19日(木)
「FM COCOLO 第2の開局 OVER45のラジオ局」
講師:高田 正一(関西インターメディア株式会社 代表取締役)

第13～15回情報交流会から (一部抜粋)

第13回 木村政雄氏

女性は年齢を重ねてもバイタリティあふれる活動を行っている人がたくさんいますが、男性は会社を定年退職した途端に元気がなくなってしまうがちです。サラリーマンは名刺がなくなると、自分の存在を証明できなくなってしまうんです。会社という枠の中でしか生きられていなかった自分に早く決別すべきですね。定年に近づいてからでは遅い。50歳になれば考えるべきです。

人数が多いからといって、団塊世代をターゲットとした商品が多く出てきましたが、それだけでは成功していません。100人いれば100通りの考え、生き方があります。ビジネスとしては同業者だけの戦いではなく、異なった業種での意外な戦いが繰り広げられることでしょう。まずは、素敵な生き方をする60代からのモデルが出現する環境を作っておけるべきですね。

第14回 清水國明氏

趣味であったアウトドアをフィールドに「自然学校」(河口湖)を開校、子供から年配の方までいろんな活動をしてもらっています。最初は趣味の延長として運営していましたが、ビジネスとしてきっちりとしたカタチで収益を上げていかないと長続きしないことが分かりました。単に好きだから、ボランティアだから、という考えでは、どこかで歪みを生むことになります。

活動の中で、特に団塊世代の方には「自然暮らしマスター」になってもらい、自然の中で子供たちに生活の知恵をつけてもらおうという取り組みを行っています。現役を退いた人には、今まで培ってきたものを次世代に伝えてもらいたいですね。それが我々人間のミッション(使命)だと思っています。団塊世代は、笛吹けども踊りません。ですから「DO」から入ることが大切でしょう。新しいライフスタイルを提案し、「人生多毛作」を提案しましょう。

第15回 中村泰士氏

「シニア」という言葉を広めたのは実は私なんです。では「シニア」とは何歳なのか？その定義はありません。あくまで人生の通過点です。ところが最近では年配者(シルバー)の言い換えになっているので、あらたに「キョートナー」という新語を提唱しています。意味は「キョートな大人」ということ。いろいろなものを背負いながら生きている大人たちに、肩の荷を降ろして自分を楽しんでみませんか？と提案するもので、肩書きでない本当の自分自身をさらけ出して生きていくことを勧めています。

また、堅苦し団塊世代のニーズとは？と考えるよりも、自分自身がオシャレなどにも気を使うことが先。そうすることで時代が見え、結果として大人たちのニーズが見えてきます。そのニーズを的確に見つけることが、団塊マーケットの成功の鍵を握ることになるはず。さらに「大人のプライド」をくすぐることができれば、この市場できっと成功することでしょう。

